

ライブハウススケジュール Live House Schedule**ジャズライブ&レストラン SONE****12月のおすすめライブ**

- 12/2(日) ロイヤル・ラッシュ ジャズバンド／
大森重志、樽谷四郎、廣田稔、渡辺朗、
吉川裕之、下仁義彦、北市勝彦、田中千秋
9(日) 鍋島直弼クワルテット+島谷理子(vo)
25(水) 辛島すみ子(vo)十堀智彦(p)
トリオ(井手厚、木村優一郎)
31(月) Count Down 2008 Vocal新井雅代、大越理加、
北莊桂子、辛島寿美子／長谷川元伸(as)
高岡正人(p)井手厚(b)岩高淳(dr)

クラシックライブハウス ピアジュリアン**12月のおすすめライブ**

- 12(水) 長原幸太(ヴァイオリン)鈴木華重子(p)
17(月) 大田雅音(ヴァイオリン)富岡順子(p)
28(金) 雑賀美可(ソプラノ)晴雅彦(バトーン)
藤江圭子(p)
25(火) 第72回藤溪優子企画シリーズ／
黒瀬奈々子・蔵川瑠美(ヴァイオリンデュオ)
31(月) ピアジュリアン出演ミュージシャン、
お客様による恒例のカウントダウンライブ

ライブハウス メイデンヴォエッジ**12月のおすすめライブ**

- 8(土) 佐藤雄大(pf&key)坂東慧(dr)関谷友貴(ba)
12(金) Good Acoustic ミコヒ/そのじゅんこ
/CROSS PLAY!!
15(土) JazzLive! 1st set Frontier(ピアノトリオ)
2nd set カリフラワー(カルテット)
27(木) 高校生アーティスト天国!
29(土) 30(日) 結の宴フェスティバル!
ジャンル問わずお祭りだ!
31(月) ジャイアンリサイタル
～空き地だけじゃ物足りない～カウントダウン

Holly's

※12月31日～1月4日お休み、1月5日から営業

12月のおすすめライブ

- 22(日) 広部直子(vo)田中敬子(p)影山朋(vib)
出宮寛之(b)
23(月) 荒畑佐千子(vo)世古昌義(p)
佐々木茂(sax)阪口典右(b)中島幹雄(dr)
24(火) Robin Eve(尺八)Ron Mason(g)
Dave Boyle(tb)小出恭正(b)
松井道朗(dr)林幸(vo)

※年明けは1月4日から通常通り営業

**■JAZZ LIVE & RESTAURANT
SONE**

北野坂 TEL078-221-2055

<http://kobe-sone.com>★ステージ18:50～23:00
計4回

★ミュージックチャージ 900円

記載された以外にも、毎晩ライブあり。ホー
ムページでスケジュールをチェックしてください。

※新年は1月5日から営業

**■クラシックライブハウス
PIA Julien**三宮駅北側近藤ビル9階
(1階マクドナルド)
TEL078-391-8081 月曜定休
<http://pia-julien.com>★ステージ
19:30～21:00(計2回)記載された以外にも、毎晩ライブあり。ホー
ムページでスケジュールをチェックしてください。**■Livehouse Maiden voyage
阪急穴六甲駅北側すぐ**

TEL078-805-0899

[http://
www.koyo.net/maiden-voyage/](http://www.koyo.net/maiden-voyage/)
★演奏のジャンル問わず、出演者
募集中記載された以外のライブはホームページ等
でチェックしてください。**ギャラリースケジュール****Gallery Schedule****デュオぎゃらリーの催し**

- 12/6(木)～11(火) 第2回写真展
デジグラフィーKOBE
12/13(木)～18(火) 神戸YPC写真展
12/20(木)～25(火) NEKODARUMAN
FANTASIC WORLD14 たかいよしかず

デュオぎゃらリーⅡの催し

- 12/6(木)～11(火) 廃材家具展
(廃材でつくった家具と陶芸作品のコラボレーション)
12/13(木)～18(火)

川久保由香 ファンタジーイラスト展

- 12/20(木)～25(火)
猿渡由利子 きり絵と水彩画展

デュオぎゃらリー、デュオぎゃらリーⅡは
JR神戸駅南側デュオこうべ内**神戸製鋼ベルコステーラーズ 試合スケジュール
Kobelco Steelers Schedule****神戸製鋼ベルコステーラーズ**

- 第5節 12/2(日) vs三洋電機ワイルドナイツ
岡山・桃太郎スタジアム
第6節 12/8(土) vsコカコーラエストレッドスパークス
大阪・近鉄花園ラグビー場
第7節 12/15(土) vsサントリーサンゴリアス
兵庫・ホームズスタジアム神戸
第8節 12/22(土) vs東芝ブレイブルーパス
東京・味の素スタジアム
第9節 1/5(土) vsヤマハ発動機ジュビロ
静岡・ヤマハスタジアム
第10節 1/13(日) vsトヨタ自動車ヴェルブリッツ
兵庫・ホームズスタジアム神戸

須磨琴保存会の後援会を開催

歌人・在原行平が伝えたといわれる一絃琴を守り育てる須磨琴保存会(小池美代子代表)。10月24日、その後援会が開催され、須磨琴保存会が一絃琴の美しい音色を響かせた。その後、邸宅レストラン「ル・アン」で懇親会が行われた。



遊民村がボジョレヌーヴォーを楽しむ会

浄徳寺・宇賀芳樹住職が村長となって、気の合う仲間で結成された「遊民村」。恒例となったボジョレヌーヴォーを楽しむ会が、神戸ポートピアホテルのメンバーズサロンで開催された。

フランスより人気シェフ来日

11月9日、神戸ペイシェラトン ホテル&タワーズ最上階、ダイニングレストラン「Kobe Grill」にて、ダビッド・ズタス氏を迎えて、独自の感性によって作りあげる「フランス料理の現在」が披露された。



丹波焼・市野元和が陶芸展を開催

日本伝統工芸展にて高松宮記念賞を受賞するなど、丹波焼の次代を担う陶芸家として活躍する市野元和氏。11月13日から25日まで、神戸ポートピアギャラリーで陶芸展を開催し、力作を披露した。

平成19年度 神戸市文化賞等贈呈式



2007年度神戸市文化賞

学問、芸術その他の分野において、神戸市の文化の発展に貢献した芸術家に贈られる2007年度、神戸市文化賞、神戸市文化奨励賞、神戸市文化活動功労賞の授賞式が11月10日、相楽園会館で開催された。

かとれあフレンド会 作品展

元町の美容室「かとれあ」の桜垣ひさ子さんを中心に集まった「かとれあフレンド会」。絵画、手芸、キルトや和風人形、陶芸などそれぞれに個性あふれる作品を出品し、11月1～6日、ギャラリーサンサカウにて作品展を開催した。



「トアロードカレッジ」を開催

トアロード地区まちづくり協議会では、毎回講師を招いてトアロードの魅力を語り伝える「トアロードカレッジ」を開催している。10月9日、ゲストに永田耕一氏(永田良介商店)を招いて、NHK神戸放送局1Fトアステーションで開催。



ボジョレー解禁
カウントダウン

ボジョレー・ヌーヴォー解禁前夜、11月14日23時よりホテルオークラス神戸の最上階「スターライトランジン」にて、カウントダウンワインパーティーが行われた。時差の関係でフランスより早く解禁時間が訪れる日本。みずみずしい味わいを楽しんだ。写真は0時ちょうどに開栓する川上浩一チーフムエリ。



河口龍夫展
県美でスタート

神戸市に生まれ、現代日本を代表する国際的な美術家・河口龍夫氏。10月27日から12月26日まで、「見えないものと見えるもの」をテーマにした河口龍夫展を開催。28日にはオープニングパーティが開催された。



「ひょうご女性
未来会議 IN 西宮」

11月10日、武庫川学院甲子園会館で、「ひょうご女性未来会議 IN 西宮」が開催。「女性よ!めざせ理工系~活かそう・育てよう・支えよう~」をテーマに基調講演とパネルディスカッションが行われた。



兵庫県日韓親善協会
設立30周年を迎える

文化、芸術、スポーツなどあらゆる分野にわたる交流活動を通じて日本と韓国国民の友好親善活動を行う兵庫県日韓親善協会(砂野耕一会长)が設立30周年を迎え、11月3日、クリスタルホールで、記念式典が行われた。



幼稚園キッズ大集合!

「出会い〜人・まち・芸術」をテーマに開催された芸術文化の祭典「神戸ビンナーレ」。11月17日、園児による演奏会「幼稚園キッズ大集合!」が開催され、秋空の下、元気な歌聲を響かせた。



「KOBESTちょいのりバス」 進行!

歩行者が気軽に乗れる料金、運行間隔などに配慮した、「KOBESTちょいのりバス」が10月18日(木)から11月4日(日)まで、北野工房のまちや旧居留地方面などを結ぶ延長約3kmの循環ルートで運行。



造形工のアート

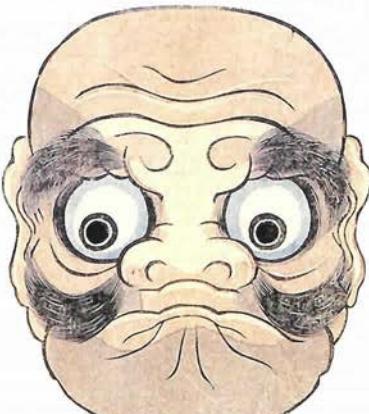
中右瑛

両面相の上下絵 逆もまた真なり・国芳の「あべこべ絵」

この図は単なる「顔」ではない。実はこの「顔」に面白い仕掛けがしてあるのだ。左ページの図、ユーモラスな「顔」をじっくり見るがいい。七福神の一人「布袋さん」である。だがしかし、何やら表情がおかしい。この「布袋さん」を逆さまにして見ると、「布袋さん」転じて、ナント！馬琴小説の人気豪傑「朝比奈」となるのだ。

もう一つの「顔」(左ページ図下)は、厳しい髭(口ひげ)、髯(頬ひげ)、鬚(額ひげ)でおなじみの「鍾馗さん」である。これまた、逆さにして見ると、中国・三国志の英傑「張飛」が現れる。二人の顔と思いきや、表の顔は「布袋さん」「鍾馗さん」、そしてあべこべの顔は「朝比奈」「張飛」と、四人の顔だったのである。

面相の仕掛け絵で、別名「上下絵」とも呼ばれているものなのである。



だるま(逆さまにすると「げどふ」)

この「両面相」は、戯画の元祖・一勇斎国芳の十八番もの。国芳の見事な早業？のアイディアの妙技に、驚きと笑いを禁じ得ない。

こうした「あべこべ絵」には、歴史上の有名な人物が描かれることが多い。「だるまさん」や歌舞伎十八番「意休」、能狂言の「木賊(とくさ)刈」の老人などが登場する。

実は、この絵は「あべこべ絵」と呼ばれる「両

学業の場が少ない江戸の子どもたちは、こうして遊び絵から、いろんな人物の名を知り、また学び、教養を高めていくのである。きっと子どもたちは、この国芳戯画に倣つて、楽しい「あべこべ絵」を描いたに違いない。

この図は、当時は相当数が出版されたと思われるが、残存品は殊のほか少ない稀観品である。ひとつ、皆さん方も「あべこべ絵」に挑戦して、面白い「両面相の上下絵」を描いてみてはいかが?



「両面相」—勇斎国芳画(上が布袋さん、下が錦帯さん、しかし逆さにしてみれば…)



■中右瑛(なかう・えい)
抽象画家。浮世絵・夢ニエッセイスト。

一九三四年生まれ、神戸市在住。
行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、
行動美術受賞。浮世絵内山賞、半どん現代美
術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。
現在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事。著書多数。



暮れなずむ六甲山系(トップ・パーラウンジから)

中突堤周辺には何回も撮りにきているが、船上からの夜景を撮る機会は滅多にない。『にっぽん丸』にはこれまでにも度々乗船しているので船内はよく承知している。だから、今回は何としても海上から神戸の夜景を撮りた



水面に映えるハーバーランドのイルミネーション



船首から見たパリカンパーク・オリエンタルホテル全景

「船から見た美しい中突堤からの夜景」「上川さん、クルーズ船の見学にお出でになりませんか」との誘いを受けて、待つてましたとばかり即座にOK。時は九月二十八日夕刻、中突堤に停泊中の『にっぽん丸』ということである。

いという思いが募る。船上から見る六甲山やハーバーランドの景色などはまさに天下一品。神戸港ならではの美しい景観である。お見せしたい写真は数々あれどだが、紙面の都合でお許しいただくしかない。

海船 港

クルーズ船《にっぽん丸》 船内見学&ディナー

文・写真 上川庄二郎



電飾された鐘山、市章山を船尾から見る



船上見学を終え、ダイニングルーム「瑞穂」で乾杯



ミニ・ロブスターと鯛のガーリック焼き



桜子の新芽とフルーツ・トマトのサラダ



ビーフ・テンダーブリーフ・ステーキ きのこソース

【船上設備あれこれ】

そうは云つても、船上を紹介しないわけにはゆかない。できる限りご案内するにしよ。

写真ではパブリック・スペースを中心としたが、この他にもシアターやカジノコーナー、カーデューム、ライブラリー（Eメールもできる）、バー、フィットネスコーナー、プール、サウナ、展望大浴場、ビューティーサロン、診療所、ランドリー、等々いろんな設備が整つており、航海中にはさまざまなイベントが催される。

【船上に乗ること自体が旅の目的】

船旅は退屈するのではないかとよくいわれるが、むしろマ



ラウンジ「海」でクルーの説明聞く



2階席もあるメイン・ホール（ダンスホールにもなる）



ブティック「アンカ」



囲碁サロンとしても使われる和室

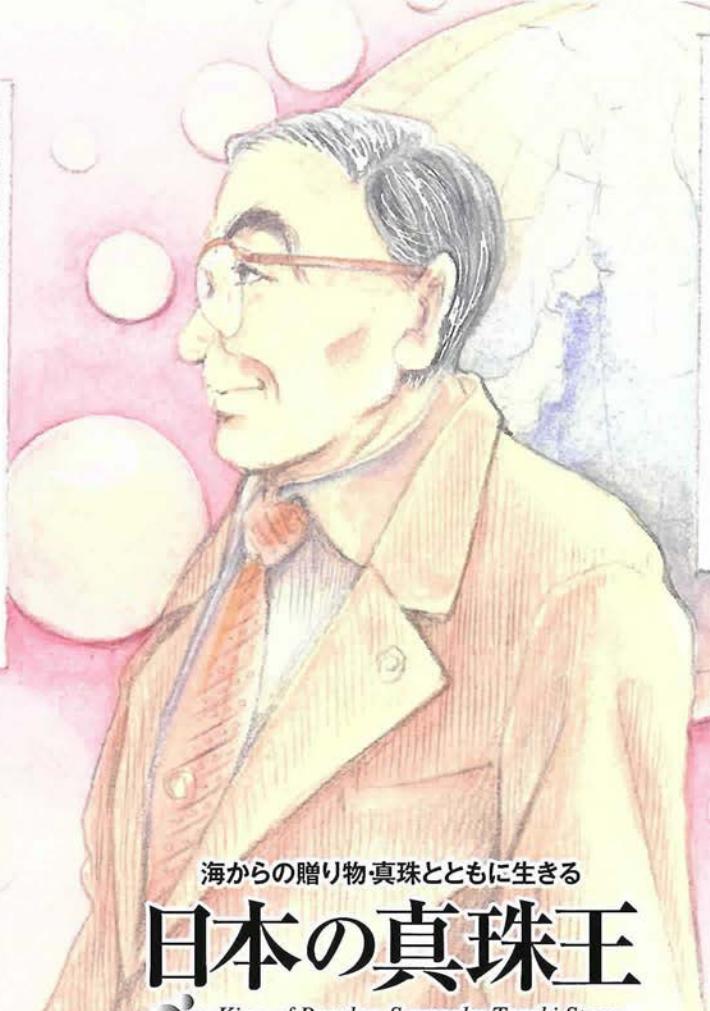
イペースでのんびりとした時間を過ごすのには最適の旅の形態であり、船上乗ること自体が旅の目的だといえよう。

【締めくくりは、ワインで乾杯！】

船旅の関心事は、何と云つても食事である。当日のディナーの一端をご紹介して締めとしよう。神戸市でも市民クルーズやこのような船上内見学会を度々行っている。市の広報誌や新聞などで随時募集記事が載っているので、一度参加してみられてはいかがでしようか。



■ 神谷和也
1935年生まれ。
神戸大学卒。神戸市に入り、消防局長を最後に定年退職。その後、関西学院大学・大阪産業大学非常勤講師を経て、現在フリーライター。



田崎真珠は昭和41年に香港に設立された
「田崎真珠（香港）有限公司」に引き続き
ニューヨークやアントワープに
事務所を構えるなど
海外での拠点も充実させていった

昭和60年には
大阪証券取引所市場第2部に株式を上場

平成4年には

東京証券取引所市場第2部に上場
これは宝石業界では初の上場であった

海からの贈り物 真珠とともに生きる

日本の真珠王

～King of Pearl～ Syunsaku Tasaki Story

田崎俊作物語

〈第十一話〉
(最終回)

漫画：佐藤晴美

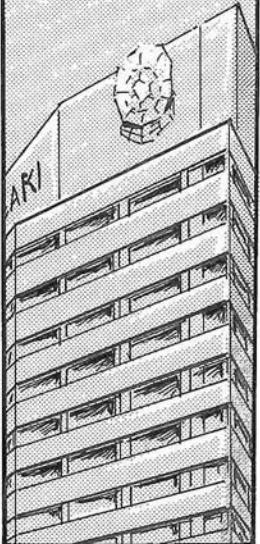
田崎真珠は
海外での販売はもちろん
世界各地の入札会にも参加する



平成5年に
東証、大証とも市場第1部へ昇格
平成6年には
真珠産業の振興・発展をめざす
「世界養殖真珠機構」(WCPO)が
誕生し
その初代会長に田崎俊作が
選任された



田崎真珠は立ち止まることなく
業務を拡大していく

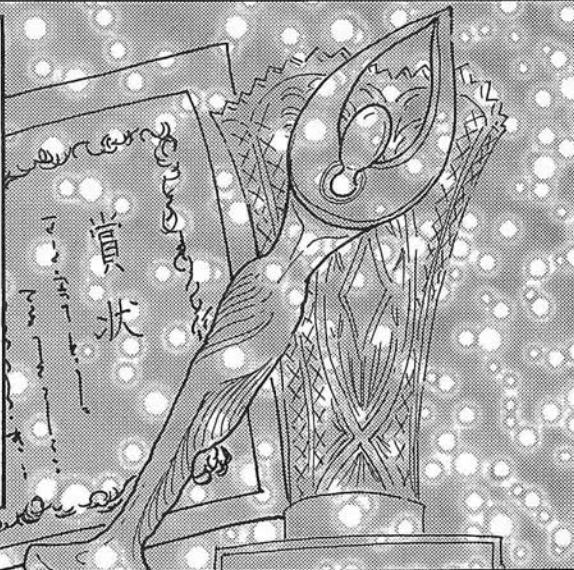


華々しい躍進の一方

田崎が何よりもこだわっていたのは
やはり「美しい真珠」である

昨年(平成18年)田崎真珠の

アコヤ真珠浜揚げ株が「全国真珠品評会」で
「水産庁長官賞」を受賞



昭和52年から毎年開催されている
歴史ある「全国真珠品評会」で
田崎真珠は過去に最優秀賞にあたる
「農林水産大臣賞」を
通算7回受賞している

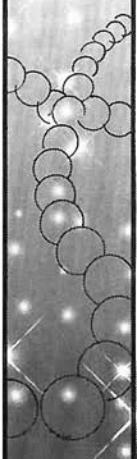
田崎真珠は真珠の養殖から、加工、
販売までを、すべて自社で手がけてきた



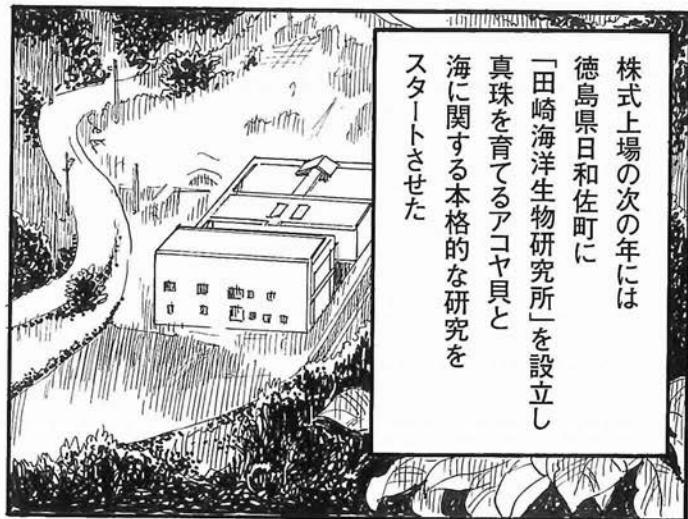
また製品のデザインにも定評があり
インターナショナル・パールデザイン
コンテストのグランプリ受賞歴をはじめ
国内外のデザイン・コンテストにおいて
デザイン力と細工技術の水準の高さを
世界に示している

創業から半世紀以上たち
国内外に多くの関連会社を設立
販路を拡大させてきた田崎真珠が
もつとも大切にしてきたのは

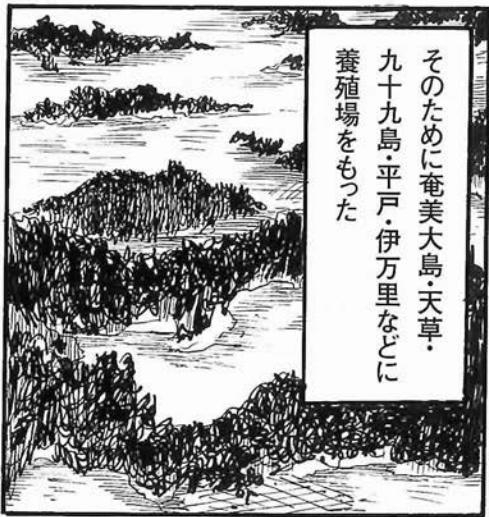
「真珠の品質」であった



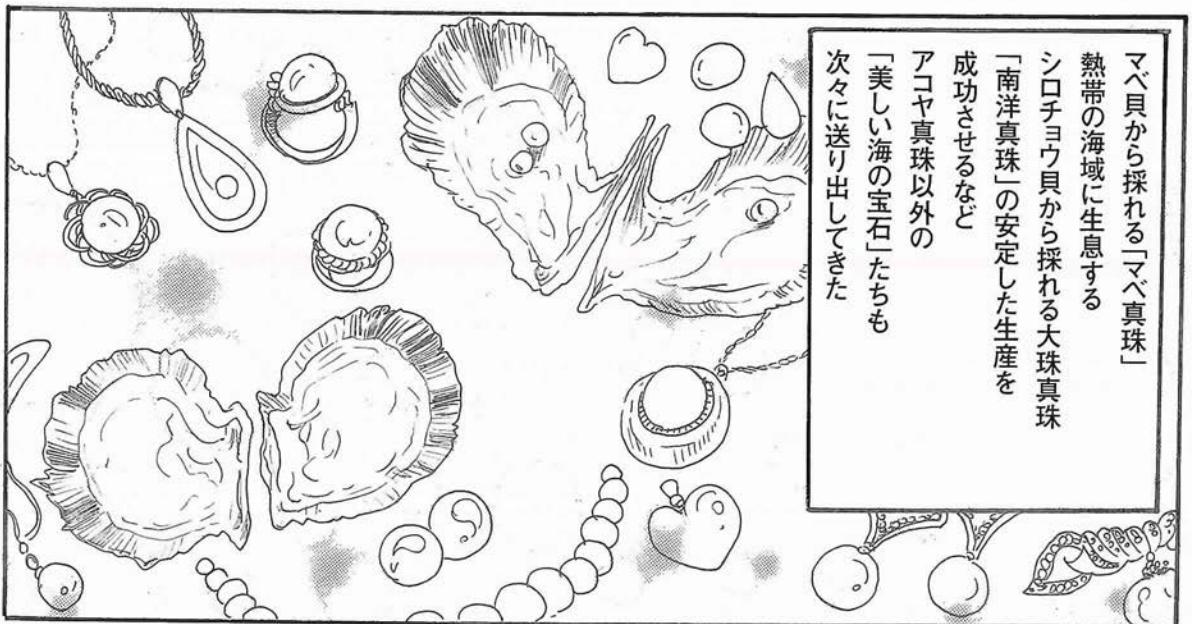
そのために奄美大島・天草・
九十九島・平戸・伊万里などに
養殖場をもつた



株式上場の次の年には
徳島県日和佐町に
「田崎海洋生物研究所」を設立し
真珠を育てるアコヤ貝と
海に関する本格的な研究を
スタートさせた



マベ貝から採れる「マベ真珠」
熱帯の海域に生息する
シロチヨウ貝から採れる大珠真珠
成功させるなど
アコヤ真珠以外の
「美しい海の宝石」たちも
次々に送り出してきた



父・甚作は、常々こう言つていた
「給料は社長がくれるのではない
海と真珠がくれるのだ」と

俊作は言う
「人間が成長しなければ、
最高の真珠は育たない」

「真珠は、海からの贈り物である」と

「海・貝・人」
このどれが欠けても
田崎真珠の成長は
なかつたのである





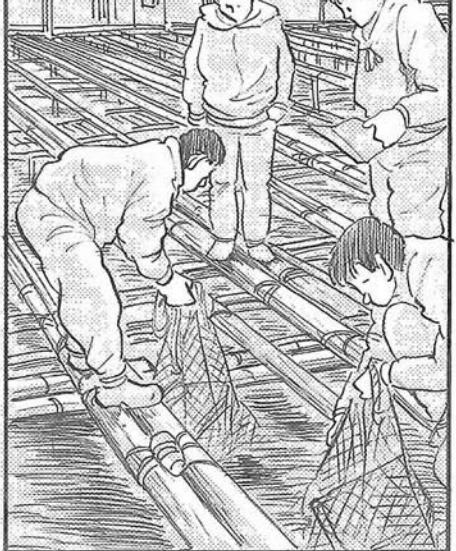
平成13年にスタートした

このオーナー制度は

田崎真珠が平戸、天草など
九州にもつ養殖場で

出資したオーナーたちは
まず真珠のもとになる核を

アコヤ貝に挿入する「挿核」を体験する





「夢のないところに、実現はない
「夢を持ちなさい」

以来 日本の真珠を世界に広めたい一心で
突き進んできた田崎俊作
田崎が社員に常々言う言葉がある

その後 世界を相手に
真珠商になることを夢見て
神戸で修行をはじめ 独立

憧れの海軍兵学校に
入学するも2ヶ月で終戦

自分のミ...
世界を根
するんだ



終